

外国語活動 学習指導案

学校名	坂町立小屋浦小学校
授業者	T 1 パワーアップリーダー 村上 康恵
	T 2 JALT 二反田祥子
	T 3 HRT 井上かおり

- 1 日時 平成30年9月4日(火)
- 2 学年 第5学年 1組 10名
- 3 単元名 Hi, friends! 1 Lesson6 「What do you want?」
Daniel 先生に漢字を教えよう!
- 4 単元について

- 本単元“Hi, friends! 1” 「Lesson 6 What do you want? アルファベットをさがそう」では、初めてアルファベットの文字を素材として扱う。身の回りにあるアルファベットの存在に気づき、大文字の形と読み方を一致させながら慣れ親しむことや、欲しいものを尋ねたり答えたりする活動を通してコミュニケーションを図ることを主なねらいとしている。

読み方とは、「小学校学習指導要領外国語活動・外国語編」では音ではなく、文字の名称の読み方を指しており、小学校では音声と文字を関連付ける指導にとどめると示されている。アルファベットの大文字の形や読み方に慣れ親しませながら、本単元で扱われる表現“What do you want?” “~, please.” を用いて友達や先生とのコミュニケーションを図ることで、伝える楽しさや相互理解を深める機会となり、外国語への興味・関心をより高めることができる単元である。ここでの学習は、“Hi, friends! 1” 「Lesson 7 What’s this?」, Lesson9 「What would you like?」などの他者とのかわりをより意識した内容へとつながっていく単元でもある。

- 本学級の児童は、1年生より年間10時間ほど国際理解の中で外国語の学習を実施してきている。第5学年になってからは、“Hi, friends! 1” 「Lesson 4 すきなものを伝えよう」 「Lesson 5 すきなものは何?」までを学習してきた。進んで授業に参加する児童が多く、楽しんで活動することができている。児童は小学校入学時から単学級で過ごしており、自分のことは相手にわかってもらえているという思いから安心して活動できている反面、相手によくわかる声の大きさや相手の目を見て会話するといった点では課題が見られる。6月初旬に行ったアンケートでは、「外国語の授業に進んで参加しています。」の項目に全員が肯定的に答えた。しかし、「授業以外で英語を使ってみたい。」や「授業では、英語を使う場面を考えながら活動しています。」の項目では、否定的にとらえている児童が2割いることから、英語が役立つ場面を設定していく必要があると考える。

- 指導に当たっては、まず、ALT のダニエル先生から漢字の読み方を教えてほしいという依頼があったことから、おすすめの漢字をアルファベットで表し、単元末に ALT に読み方を紹介する活動についての見通しをもたせる。毎回の授業の最初に「ペアトーク」を取り入れ、既習の表現を用いて友達とコミュニケーションを図る活動を行う。次に、身近なアルファベットを探す活動を行いながら、アルファベットのそれぞれの文字や読み方の特徴を一致させていく。チャンツを通して「What do you want?」「The ~ card, please.」の表現に親しませながら、定着を図っていく。また、おすすめの漢字を選ぶ際には、日本的な漢字の中からぜひダニエル先生に読み方を伝えたいものを選ぶようにさせることで、日本の漢字のよさにも気付かせたい。第4時のアルファベットのカード集めでは、設定を「アルファベットショップ」とし、店員と客になってやり取りを行う。その際には、既習内容の「What color do you like?」や「What shape do you like?」の表現も取り入れることで、友達の好みを知ったり、英語で伝えたりする喜びを味わうことができると考える。ダニエル先生に喜んでもらうという相手意識をもちながら、読み方や選んだ漢字につながる日本語での3つのヒントを用意して伝えることで、コミュニケーションの様々な楽しさに気付かせたい。

5 単元の目標

- ・アルファベットの文字とその読み方を一致させ、欲しいものを尋ねたり答えたりする表現に慣れ親しむ。 【コミュニケーションへの関心・意欲・態度】
- ・積極的にアルファベットの大文字を読んだり、欲しいものを尋ねたり答えたりしようとする。 【外国語への慣れ親しみ】
- ・身の回りにアルファベットの大文字で表現されているものがあることに気付く。 【言語や文化に関する気付き】

6 単元の評価規準

コミュニケーションへの 関心・意欲・態度	外国語への慣れ親しみ	言語や文化に関する気付き
積極的にアルファベットの大文字を読んだり、欲しいものを尋ねたり答えたりしている。	アルファベットの文字とその読み方を一致させ、欲しいものを尋ねたり答えたりする表現に慣れ親しんでいる。	身の回りにアルファベットの大文字で表現されているものがあることに気付いている。

7 単元のゴール

<p>コミュニケーションの 目的・場面・状況</p>	<p>子ども達からの手紙の中の漢字の読み方をALTから教えてほしいと頼まれたことをきっかけに、ALTに紹介したい漢字を選び、その読み方をアルファベットカードを集めて表し、紹介する。</p>
<p>目指す発話例</p>	<p>What do you want? The ~card ,please. What color do you like? I like red. What shape do you like? I like heart. OK. Here you are./Oh, sorry.. Thank you. You're welcome.</p>

8 言語材料（下線は新出表現，語彙）

<p>主な表現</p>	<p>主な語彙</p>
<p><u>What do you want?</u> <u>The ~card , please.</u> What color do you like? (food, sport, animal, shape) I like ~. I don't like ~. OK. <u>Here you are.</u> <u>No, sorry.</u> Thank you. <u>You're welcome.</u> My card is ~. It's ~.</p>	<p>アルファベット大文字 A~Z apple, <u>book</u>, <u>crayon</u>, <u>drum</u>, <u>egg</u>, <u>fish</u>, <u>gorilla</u>, <u>hat</u>, <u>ink</u>, <u>jet</u>, <u>king</u>, lemon, <u>monkey</u>, <u>notebook</u>, orange, <u>pig</u>, <u>queen</u>, rabbit, <u>sun</u>, <u>tree</u>, <u>umbrella</u>, <u>violin</u>, <u>watch</u>, <u>box</u>, <u>yacht</u>, <u>zero</u> あいさつ スポーツ 色 果物</p>

9 単元計画

時	目標 (◆), 主なやり取り等	評価規準・評価方法
1	<p>◆単元終末の活動を知り, 単元の見通しをもつ。 アルファベットの大文字の形や読み方の特徴を知る。</p> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px;"> <p>Where is ~? Here. What color do you like? I like red. How are you?</p> </div>	<p>アルファベットの形や読み方の特徴に気付いている。 【気】行動観察</p>
2	<p>◆アルファベットの大文字の形や読み方に慣れる。 ほしいものを尋ねたり答えたりする表現を知る。</p> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px;"> <p>What sport do you like? I like ~. What do you want? The ~card ,please. Here you are. Thank you. You're welcome.</p> </div>	<p>アルファベットの大文字とその読み方や欲しいものを尋ねたり, 答えたりする表現を理解する。 【慣】行動観察</p>
3	<p>◆ほしいものを尋ねたり答えたりする表現に慣れ親しむ。 ダニエル先生におすすめしたい漢字を決める。</p> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px;"> <p>What animal do you like? I like ~. What do you want? ~, please. Here you are. Thank you. You're welcome.</p> </div>	<p>ほしい文字を尋ねたり答えたりする表現に慣れ親しんでいる。 おすすめしたい漢字を決める。 【慣・関】行動観察</p>
4	<p>◆ほしいものを尋ねたり答えたりする表現を使い, アルファベットの文字を集める。【本時】</p>	<p>ほしい文字を尋ねたり答えたりする表現を使い, アルファベットの文字を集めている。 【コ・慣】行動観察</p>

	<p>What do you want? The ~card ,please. What color do you like? I like red. What shape do you like? I like star. OK.Here you are./ Oh,sorry. Thank you. You're welcome.</p>	
5	<p>◆ダニエル先生におすすめの漢字の読み方や意味をわかりやすく伝える。</p> <p>Hello, I'm ~. How are you? I'm ~. My card is ~. It's ~.</p>	<p>おすすめの漢字の読み方や意味をALTにわかりやすく伝えるために、声の大きさやスピード、表情に気を付けて紹介している。</p> <p>【コ】行動観察・ワークシート</p>

10 本時の学習

(1) 本時の目標

- “What do you want? / The ~card ,please.” を使って欲しいものを尋ねたり答えたりする表現に慣れ親しむ。

【コミュニケーションへの関心・意欲・態度】【外国語への慣れ親しみ】

(2) 本時の評価規準

- “What do you want? / The ~card ,please.” を使って欲しいものを尋ねたり答えたりしている。

(3) 本時の展開

過程	児童の学習活動	指導者の役割			指導上の留意点等 ◆評価
		T1	T2	T3	
	<p>1 あいさつをする。</p> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px;"> <p>L: Stand up. Let's start English! Sit down.</p> </div>	<p>T1: Hello! T2: Hello! T3: What's the date today? What day is it today? How's the weather today? How are you? 5ポイントの確認</p>			<ul style="list-style-type: none"> ・日付・曜日・天気の表現はリピートさせる。 ・相手への反応も大切にしていってペアトークが続けられるようにする。 ・本時の学習内容や流れを確認することで、見通しをもって取り組めるようにする。 ・既習表現も組
	<p>2 ペアトークを行う。</p> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px;"> <p>お題: 好きな食べ物 What food do you like? I like ~.</p> </div>	<ul style="list-style-type: none"> ・1分間で行うことを伝える。 	<ul style="list-style-type: none"> ・既習表現を使って質問をする。 	<ul style="list-style-type: none"> ・Student Number を選ぶ。 	
	<p>3 復習をする。</p> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px;"> <p>A:What do you want? B:The ~card, please. A:Here you are. B:Thank you.</p> </div>	<ul style="list-style-type: none"> ・ダニエル先生からのメッセージを確認する。 ・単元の流れのどこなのかを確認する。 	<ul style="list-style-type: none"> ・単元のゴールを想起させ、本時のめあてをもたせる。 		
	<p>4 単元の流れを振り返り、本時の活動の見通しをもつ。</p>	<p><u>Today's aim</u> ほしいものをたずねたり答えたりする表現を使って、アルファベットを集めよう。</p>			

<p>5 指導者のやり取りから、本時の表現をつかむ。</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・スモールトークを見せる。 	<ul style="list-style-type: none"> ・スモールトークを見せる。 	<p>み合わせることで、いろいろな表現を使って会話しようとする雰囲気を作る。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・やりとりからどのような場面での会話なのかをイメージしやすいようにする。 ・話題は何かを確認する。 	
<p>6 モデルとして示しているフレーズのチャンツを行う。</p> <p>7 やり取りの練習をする。 ①指導者と ②ペアで</p> <p>8 アルファベットショップの店員とお客になってやり取りをする。</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・ジェスチャーやリアクションを付けることを確認する。 	<ul style="list-style-type: none"> ・目を見てはっきりと相手に伝えることを確認する。 	<ul style="list-style-type: none"> ・笑顔でやり取りすることを確認する。 	
<div data-bbox="204 1357 587 2004" style="border: 1px solid black; padding: 5px;"> <p>店: Hello! 客: Hello! 店: What do you want? 客: The A card ,please. 店: What color do you like? 客: I like red. 店 :What shape do you like? 客: I like star. 店: OK. Here you are. / Oh, sorry. 客: Thank you. 店: You're welcome.</p> </div>			<p>◆ほしいものを尋ねたり答えたりする表現を使い、アルファベットの文字を集めている。(行動観察)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・支援が必要な児童については括弧の会話☆は省略してもよいことやペアで活動してもよいことを伝える。 	
		<div data-bbox="651 331 1235 869" style="border: 1px solid black; padding: 5px;"> <p>T1: Hello! T2: Hello! T1: What do you want? } T2: The A card ,please. } T1: What color do you like? T2: I like red. T1: What shape do you like? T2: I like star. T1: OK. Here you are. / Oh,sorry. T2: Thank you. T1: You're welcome.</p> </div>		
		<div data-bbox="625 1541 1225 1697" style="border: 1px solid black; padding: 5px;"> <p>T1,T2,T3 で各グループに入り, 児童の様子を見ながら, 必要に応じて表現の確認を行う。</p> </div>		

<p>9 ふり返りを行う。</p> <p>10 あいさつをする。</p> <div data-bbox="201 454 558 600" style="border: 1px solid black; padding: 5px;"> <p>L: Stand up. Let's finish English!</p> </div>	<p>・次時への見通しをもたせる。</p>	<div data-bbox="810 454 1066 633" style="border: 1px solid black; padding: 5px;"> <p>T1: See you! T2: See you! T3: See you!</p> </div>	<p>・今日のふりかえり(めあてと5ポイント)を行う。</p>
--	-----------------------	--	---------------------------------

(4) 板書計画

September 4th Tuesday sunny

5 Points の掲示

Today's aim

単元の流れ

ほしいものをたずねたり答えたりする表現を使って、アルファベットを集めよう。

A: What do you want?

B: The ~ card, please.

A: What color do you like?

B: I like ~.

A: What shape do you like?

B: I like ~.

A: OK. Here you are./Oh, sorry.

B: Thank you.

A: You're welcome.

☆

漢字紹介カードの見本

七夕

TANABATA

絵

3 Hints
(日本語で)

授業の流れ